

令和 6 年 度

公益財団法人大田区産業振興協会

事 業 計 画 書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

# 目 次

1 基本方針 .....	P. 1
2 事業計画 .....	P. 2～14

## 記載上の注意事項

### ●公益認定事業区分

#### (1) 公益目的事業

区内中小企業の振興を図る事業

#### (2) 収益事業等

##### 〔1〕収益事業

施設貸与に伴う付加サービス事業

##### 〔2〕その他の事業（相互扶助等事業）

区内中小企業勤労者の福祉向上を図る事業

大田区産業プラザの公益目的外貸与事業

大田区産業プラザ施設の維持・管理

### ●予算額の記入例

無印 … 事業予算額

(補) … 事業予算額のうち区補助金充当額

(利) … 利用料金収入で対応する事業の予算額

(委) … 区等からの委託料で対応する事業の予算額

※予算額は、人件費及び事業管理費を除いた事業費分のみを記載。

# 基本方針

わが国経済は、海外経済の不透明な下振れ圧力を受けながらも、コロナ禍からの繰越需要に支えられ緩やかな回復が見込まれます。しかしながら、能登半島地震による影響や、欧州・中東における情勢不安、物価・資源価格の動向、物流・建設業界における 2024 年問題など不確実性はきわめて高いと考えられます。

一方、区内産業に目を向けますと、人手不足や後継者難といった課題の中、およそ 3,500 の製造業には研究開発・人材確保に意欲的に取り組む企業の成長が見られ、小売・サービス業においても多様な店舗の開業やこれまでにないサービスを提供する起業相談も増えています。

このような状況を受け、(公財)大田区産業振興協会は約 30 年に渡る支援の経験を活かし、令和 6 年度は「将来を担う世代の創業促進」と「チャレンジする産業者の応援」に重点的に取り組みます。

蒲田 PiO は、産業プラザ 1 階 PiO フロントのワンストップサービスを実施。産業者に身近な窓口・相談体制を整えるとともに、高いサービスと勤労者共済の事業を強固に結びつけ、区内商店・飲食店の魅力ある商品を共済加入者の皆様にご利用いただくことで、心豊かな生活の実現にも取り組んでまいります。産業者支援では、より使いやすい補助メニューのご案内や時代を先取りする展示会の開催等によりビジネスチャンスの拡大を目指します。

羽田 PiO は、区内外の産業者同士の交流促進と合わせ、海外取引を目指す企業が国際市場で競争力を発揮できるようアシストするほか、知的財産の保護・活用に向けた支援、そして社会経済動向を産業政策に反映させるための取組を力強く進めます。

デジタル PiO は、ユーザーフレンドリーなプラットフォームの下に、区内産業のデジタル化に向けたきめ細かなサポートを展開、各企業が技術革新を取り入れやすい環境を整えます。

そして、これらの取組を力強く推進するため、組織・体制を一新し、産業支援人材の確保・育成・定着と財務基盤の強化にも一層注力してまいります。

私たち大田区産業振興協会は、今後も「現場」から「世界」の産業都市を目指し、地域経済の発展と産業界の成長に向けて果敢に挑戦を続け、産業者の皆様の期待に応えてまいります。

# 事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

## 第1号事業 大田区の産業振興のための情報収集・発信に関する事業

区内中小企業の高度な技術力や特徴等をPRし、大田区産業の持つ魅力を幅広く情報収集・発信するほか、協会が実施する各種事業やサービスの紹介、産業プラザをはじめ産業振興の拠点となる産業支援施設について、刊行物や協会Webサイト等、様々な情報手段を用いて区内外へPRする。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和6年度の具体的な取組(内容)	予算額(千円)及び対象等
<p>1 大田区産業振興普及事業</p> <p>(ア) 総合事業案内の作成・配布 協会事業・取組を紹介する案内を作成し、大田区産業のPR、協会事業の周知を図る。 また、視察対応を通じて区内中小企業の技術力・商品力や、区内産業の特徴を広く発信する。</p> <p>(イ) 産業情報の発信 大田区工業ガイド(日本語版・英語版)を協会HPに掲載し、区内産業への理解を促進する。</p> <p>(ウ) 視察対応 国内・外からの視察の対応、区内の産業現場の見学の斡旋・引率を行う。</p>	<p>総合事業案内の作成及び大田区工業ガイドを刷新。</p> <p>(ア) 総合事業案内Web作成 (イ) 大田区工業ガイドの刷新 (ウ) 随時受け入れ対応</p>	<p>1,131 (補) 1,131</p> <p>(ア) 産業者等 (イ) 区民等 (ウ) 企業・自治体等</p>
<p>2 大田ブランド発信事業</p> <p>高度な技術力や水準の高い製品開発力を持つものづくり企業や、特徴ある名品や名店を営む商い事業者等を大田区の地域ブランドとして発信する。</p>	<p>区内中小企業等の先進的な取組等を、協会事業の効果的な活用事例と併せて協会Webサイトから毎月1回発信する。</p>	<p>0 (補)0</p> <p>区内中小企業</p>
<p>3 産業情報コンテンツの発信</p> <p>産業情報誌「テクノプラザ」を年2回発行する。また、「テクノプラザWeb版」を協会HP上で公開し、区内中小企業への産業情報コンテンツとして幅広い層からのアクセス向上と速報性の高い情報提供を図る。</p>	<p>取引拡大、人材確保等の先進的な取組事例等を紹介する他、有益な情報をタイムリーに発信する。</p>	<p>2,539 (補) 2,539</p> <p>区内中小企業</p>
<p>4 産業情報受発信事業</p> <p>区内外の産業情報を収集するとともに、より分かりやすくかつ適切な媒体を用いて広く発信する。 協会Webサイトや公式エックス(旧ツイッター)等を活用し、産業施策、協会、区等の施策の案内だけでなく企業成長やシティプロモーションにつながる最新の情報をタイムリーに発信する。</p>	<p>SNSやプレスリリース配信サービスを活用し、区内企業向けだけでなく全国の企業や一般消費者にも大田区の産業情報を発信する。</p>	<p>9,802 (補) 9,502</p> <p>区内中小企業及び勤労者、一般消費者等</p>
<p>5 調査・研究事業</p> <p>区内中小企業が事業展開等を検討する際に不可欠な産業情報等を収集・調査し、協会の事業として産業者に提供する。</p>	<p>区内中小企業にとって有益な情報を随時配信する。</p>	<p>0 (補)0</p> <p>区内中小企業</p>
計		<p>13,472 (補) 13,172</p>

## 第2号事業 区内中小企業の経営支援に関する事業

区内の中小企業や事業者の知的財産の活用、IT 化の促進、事業承継、店舗改装、並びに創業者への支援等を経営状況の段階に応じて情報提供や相談、助成を行い、幅広くサポートする。さらに表彰制度を通じ、経営革新の促進やチャレンジ精神の醸成を図り、技術・技能の継承の事例を紹介することで、区内産業の維持発展を図る。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和6年度の具体的な取組(内容)	予算額(千円)及び対象等
<p>1 中小企業情報化支援 区内中小企業の Web サイトをはじめとした各種 PR ツールの作成を支援する「PiO デザイン工房」により、自社製品やサービスの PR を促進する。</p>	<p>創業者支援事業の利用者に対して、あわせてデザイン工房の利用を促すなど、特に小規模事業者が情報発信力を高められるようサービスの案内を積極的に行う。</p>	<p>5,784 (補) 3,105  区内中小企業</p>
<p>2 ビジネスサポートサービス (ア) ビジネスサポート相談 経営改善、販路開拓、技術・生産性の向上、知財の活用、事業承継などに取組む区内中小企業等に対し、各分野の専門家を派遣する。 (イ) PiO フロント 大田区産業プラザの総合相談窓口として、区内企業にとって有益な情報の提供や、産業プラザに所在する支援機関の窓口をはじめ専門的な相談窓口への橋渡しなど、相談者に必要な支援を受けるためのコーディネートによる利便性の向上や区内企業の経営基盤の強化につなげていく。 (ウ) OTA デジタル×PiO (公財)大田区産業振興協会が発信する各種情報を得られる電子上の広場「OTA デジタル×PiO」を運営し、区内企業のデジタル化支援をはじめ企業経営に役立つヒントを提供する。</p>	<p>(ア) 幅広い区内企業の利用促進をめざし、区内企業や関係支援機関へ広報周知を行う。 (イ) 産業プラザの各団体をはじめとした支援メニューの把握により、利用者や相談者へ適切な案内を行う。 (ウ) OTA デジタル×PiO をユーザーフレンドリーなものへと変更し、区内企業のデジタル化・IT 化につながる環境をつくる。</p>	<p>10,281 (補) 10,281  区内中小企業</p>
<p>3 繁盛店創出事業 (ア) 銘店への道事業 新規創業者や地域のランドマークを目指す店舗への支援を行い、安定して長く愛される店づくりを推進する。 (イ) デジタルを活用した情報発信 LINE 公式アカウント「商い PiO」を活用、協会からの情報提供・案内を行い、事業メニューの利用を促す。</p>	<p>(ア) 新たに創業3年以内の事業者を対象としたコースを追加し、創業してすぐの事業者の成長促進の支援を図る。 (イ) 区内事業者にタイムリーな情報を発信するとともに、利用者登録数を増加させる。</p>	<p>22,742 (補) 22,742 (ア) 区内商店(個店)  (イ) 区内商業・サービス業事業者及び区内で創業しようとする者</p>
<p>4 創業者支援事業 区内で創業希望者や創業後間もない方に対して、専門相談員が様々な課題の解決に向けた助言等を行うことで、創業期の負担軽減を図る。また、地域産業の活性化に資する創業者の発掘や誘致を行い、区内での活動を支援する。 (ア) 創業相談窓口の設置 区内で創業を考えている方及び創業間もない方へ</p>	<p>(ア) 創業後間もない方に対して、各業態に合わせたフォローアップに努め、経営の安定化を後押しする。</p>	<p>19,525 (補) 19,525  区内で創業しようとする者</p>

<p>専門相談員による相談対応を行い、創業時のさまざまな課題解決に対応する。</p> <p>(イ) ユナイト助成 区内へのスタートアップ企業の立地促進を行うとともに、スタートアップ企業が区内の企業に対し試作等を依頼・発注する際に係る経費の3分の1もしくは2分の1(上限100万円)を助成する。</p> <p>(ウ) ベンチャーピッチ 創業者や新規事業部門の方等に対し、ビジネスプラン策定等に関するコーチング支援を行った上で、ピッチイベントの場を提供し、投資機関からの資金調達や大手企業とのマッチングを促進する。</p> <p>(エ) スタートアップ誘致 交流空間「PiO PARK(ピオパーク)」が羽田空港に隣接する利便性や、区内の産業集積といった強みをPRするとともに、関係機関と連携しながら有望なスタートアップを誘致することで、区内産業のイノベーションを促進する。</p>	<p>(イ) HANEDA×PiO を利用するスタートアップ企業や大学発ベンチャーの窓口等に加えて、ベンチャーフレンドリーな区内企業に対して、助成額の増額を含めて周知することで申請者数の増加を図る。</p> <p>(ウ) 令和6年度は、コーチング支援を従来のものから拡充し、より資金調達につながりやすいビジネス創出を図る</p> <p>(エ) 関係機関との連携を通じて、国内外の有望なスタートアップ企業の誘致活動を行う。</p>	<p>(イ) スタートアップ企業または創業予定者で、区内の企業に試作を依頼・発注する者。</p>
<p>5 工場表彰制度 人に優しい、まちに優しい、経営や技術に優れた工場を「優工場」に認定し、その中で特に優秀な工場を表彰する。この認定・表彰を通じて、区内ものづくり産業に従事する人のやりがい、ものづくりの喜びの一助とするとともに、区内町工場の優秀性を内外にPRし、大田区工業の振興に寄与する。</p>	<p>認定工場数を10社とし、優工場を区内外に広くPRするとともに、「おしごとナビ大田区」の新規登録を認定特典として提供することで人材確保の推進を図る。</p>	<p>4,645 (補) 4,545 区内の工場</p>
計		<p>62,977 (補) 60,198</p>

### 第3号事業 区内中小企業の取引拡大支援に関する事業

大田区産業の柱であるものづくり産業をはじめ、商い・サービス業に対して、専門相談員等による支援を行う。また、おたイチ推しマルシェや Meet New Solution in OTA 等の自主企画展示会、各種商談会を実施するほか、国内外の見本市への出展等を支援することで、ビジネスチャンス拡大のサポートを行い、地域産業の活性化を図る。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和6年度の具体的な取組(内容)	予算額(千円)及び対象等
<p>1 受・発注相談 区内中小企業の取引を促進するため、国内外からの受・発注あっせん相談に対応可能な専門の相談員を配置し、適切な区内中小企業の紹介を行うとともに、幅広く商談機会を提供する。</p> <p>(ア) 相談業務 専門相談員による受・発注のあっせん相談、区内中小企業への巡回訪問を行う。</p> <p>(イ) 発注開拓 職員、専門相談員が大手・中堅企業の企画・開発部門等へ積極的にアプローチし、発注案件の開拓を行う。</p> <p>(ウ) 受・発注商談会 新規顧客開拓・情報交換の場として、大田区の製造業者を中心に全国の発注企業と受注企業が一堂に会する商談会を開催する。(年1回)</p> <p>(エ) 大田ものづくりプラットフォーム 取引拡大支援に関する事業を強化するため、インターネット上に、区内事業者を検索するプラットフォームを提供する。</p>	<p>(ア) 高付加価値案件に対応可能な区内企業の発掘など区内中小企業への巡回訪問に注力し、常にデータベースの内容を最新にすることで、受発注あっせんの精度を高める。特に、令和6年度は、データベースをより充実させるために区内中小企業が区外に有する工場(東北地方中心)への巡回訪問を行う</p> <p>(イ) 企業訪問・出張展示会に加え、金融機関との連携による発注開拓を進め、区内中小企業の取引機会を創出する。</p> <p>(ウ) 協会に蓄積した企業データベースの活用や、金融機関との連携により、発注企業の参加を増やす。また、東京商工会議所主催の受・発注商談会において受注相談も行い、相乗効果を狙う。</p> <p>12月3日(火)開催予定</p> <p>(エ) 24時間、365日、年間を通じて検索環境を提供する。あわせてクロールにより最新の情報を蓄積する。</p>	<p>32,828 (補) 32,300</p> <p>区内外の中小企業</p>
<p>2 海外取引相談事業 区内中小企業の海外取引拡大のワンストップ窓口として個別課題に対応する。</p> <p>(ア) 窓口・訪問相談 貿易実務や売買契約等、国際ビジネス全般に関する相談業務を行う。職員及び専門相談員が助言するほか、国内外の公的機関とのネットワークを駆使して区内企業の課題やニーズに対応する。</p> <p>(イ) 国際連携の推進 海外市場の開拓を行うとともに、国内においても各国の出先機関との連携強化を図る。 また、グローバルビジネス勉強会及び海外セミナー</p>	<p>(ア) PiO PARKにて、区内企業の国際化推進に向けて新たに「ビジネス英会話サロン」を立ち上げる。</p> <p>(イ) 各国関係機関等との連携を通じ、特に欧米台湾及びASEANとの取引拡大に注力する。</p>	<p>21,510 (補) 21,391</p> <p>区内中小企業</p>

<p>を通じて各国の市場性、投資環境などの情報や発注案件を区内中小企業に提供する。同時に国際化に向けた区内企業間の連携関係を構築する。</p> <p>(ウ) 外国語文書翻訳・海外企業信用調査 区内中小企業の企業カタログ、マニュアル、契約書等の翻訳サービスを行う。また、取引開始時に貴重な判断材料となる外国企業の信用調査をサポートする。</p> <p>(エ) 英文企業ガイドの活用 区内企業の製品・技術を海外市場に向けて発信するため、英文の企業ガイドを作成し、Web上で展開してプロモーションを行う。</p> <p>(オ) 国際ビジネス商談会の実施 海外ビジネスパーソンの来日時にタイムリーに開催する。</p> <p>(カ) 海外企業・機関誘致 区内工業集積の優位性をPRし、海外企業・機関の立地を目指す。</p> <p>(キ) 知的財産の保護・活用 区内企業の知財を守り、かつ戦略的に活用するための支援を行うほか、大企業等が有する知財とのマッチングを図る。</p> <p>(ク) シンクタンク機能の整備 社会経済動向を把握し大田区の産業政策に反映させるためのシンクタンク機能を整備する。</p>	<p>(ウ) 新たに貿易保険に関連した事業を実施する。</p> <p>(エ) 新規掲載企業の募集を強化する。</p> <p>(オ) 主に欧米台湾及びASEANの企業・機関の来訪時に区内企業との商談機会を創出する。</p> <p>(カ) ハードウェア系の海外企業の立地による区内企業との成約を目指す。</p> <p>(キ) イベント開催を通じ、オープン・クローズ戦略等、区内企業の知財認識度を上げるほか、大企業の開放特許等を区内企業に紹介する。</p> <p>(ク) 経済安全保障、無形資産活用及びAI活用の観点から、注力すべき産業分野を分析し、関連する産業政策の実装につなげる。</p>	
<p>3 大田区加工技術展示商談会 区内中小製造業の約8割を占める10人以下の企業のうち、加工を専門とする企業の技術力を全国の大手・中堅企業にPRし、具体的な取引成立を目途とした展示商談会を開催する。(年1回)</p>	<p>設計・開発の相談件数が増えている傾向をとらえ、設計・開発などの特設ブースを新たに設け、受注機会を増やし、仲間回しの拡大を図る。9月12日(木)開催予定</p>	<p>15,728 (補) 13,528 区内中小企業</p>
<p>4 国内見本市への出展支援 区内中小企業が開発・製造した優秀な製品や優れた技術力のPRと取引促進機会の拡大を目的に、全国規模の展示会に共同出展するための支援を行う。</p> <p>(ア) ものづくり産業PR展示会 全国各地で開催される展示会で、大田区のものづくりをPRするとともに、区内中小企業への発注案件・開発案件の獲得等、取引促進機会の拡大につなげる。</p> <p>(イ) 新製品・新技術コンクール受賞企業 褒賞出展 新製品・新技術コンクールに受賞した企業に向け、各種展示会への出展支援を行うことにより受賞企業の販路拡大や取引促進機会の拡大につなげる。</p> <p>(ウ) 動画作成セミナー 区内企業の自社PR動画作成を支援することにより、企業が自社の特徴・強み等を認識し見本市やSNS等で効果的なPRにつなげることでビジネスチャンス創出の一助とする。</p>	<p>(ア) 区内中小企業と技術テーマで親和性が高い国内見本市を一つに厳選し、存在感のある大田区パビリオンとして区内企業と共同出展し、取引拡大を目指す。</p> <p>(イ) 受賞企業(9社)が希望する展示会への出展サポートなどの後方支援とともに、各種相談等の伴走支援も行い企業の取引拡大を目指す。</p> <p>(ウ) 動画を企業PRや技能継承などに活用できるよう、動画作成スキルの習得を支援する。又、動画の活用面に重点をおいた内容のセミナーとする。</p>	<p>16,714 (補) 12,897 区内中小企業</p>

<p>5 海外見本市への出展支援 区内中小企業の海外取引拡大を目的に企業の海外見本市への出展を、共同出展形式で支援する。</p> <p>(ア) 共同出展 区内の産業者が有する技術・製品のニーズが見込まれる海外見本市に区内企業と共同で出展する。海外からの取引機会を促進するほか、見本市会場にて区内産業全体をPRする。</p> <p>(イ) 海外見本市調査 成長が見込まれる地域や産業分野の海外見本市を調査し、次年度以降の共同出展につなげる。</p>	<p>(ア) ドイツ COMPAMED 及び台湾イノテックに出展する。補助率を段階的に設定することで新規企業の出展を促し、集中的に支援する。</p> <p>(イ) 連携先の企業・機関から有益な情報入手に努め、将来出展すべき見本市を選別する。</p>	<p>13, 820 (補) 12, 805</p> <p>区内中小企業</p>
<p>6 自主企画展示会(産業フェア)</p> <p>(ア) おおたイチ推しマルシェ 区内の個店が普段の商圈とは異なる場所に出店することで、地域の枠を超えた顧客獲得と販路拡大、そして大田の魅力の再発見も促す。</p> <p>(イ) Meet New Solution in OTA スタートアップ・ベンチャー企業等による、社会的課題解決に資する新製品・新サービス等を展示する。 展示をきっかけに、製造業をはじめ VC・金融機関など幅広い分野から人が集まり、様々な「出会い」が生まれ、さらなるイノベーションの創出を目指す。</p>	<p>(ア) テーマを設けて開催することで賑わいの創出を図る。また、大森会場にて蒲田と調布地区の魅力ある商品の販売を行う。</p> <p>(イ) 全国からさらに多くのスタートアップ・ベンチャー企業を集めるとともに、これら企業を支えるベンチャーフレンドリー企業も集め、ものづくりのワクワク感を高める。来場者として、VC・金融機関をはじめ、商社・流通・建設など、様々な分野に PR を行うとともに、出展者プレゼンや出展者案内ツアーなど「出会い」を増やす取り組みを進める。また、ベンチャーピッチの舞台を Meet New Solution in OTA に移し、より多くの来場者に PR する場を創出する。令和7年2月7日(金)開催予定</p>	<p>22, 797 (補) 20, 641</p> <p>区内外の企業及び一般区民</p>
<p>7 商い・サービス産業取引相談 区内商業・サービス事業者の取引促進のため、事業者の訪問調査・相談を行うための専門相談員を配置して、各種サポートや商談機会を提供する。</p> <p>(ア) 相談業務 商業事業者の経営課題、経営環境の改善等に対して専門相談員による相談や情報提供を行い、商業活動の活性化を図る。</p> <p>(イ) フード展示商談会 主に区内食品事業者に対し、バイヤーへ自社商品売り込む商談会を開催する。</p> <p>(ウ) 商品磨き上げ事業 現役のバイヤー等を講師に迎え、自社商品の魅力度や PR 力、販売力を向上させ新規取引獲得を目指す。</p>	<p>(ア) 専門相談員が収集した情報の発信、継続的なマネジメント支援を重点に事業者の経営力強化を図る。</p> <p>(イ) 一般的なバイヤーに加え新たに取引可能性のある区内飲食店や小売店にも参加を呼びかける。</p> <p>(ウ) 専門相談員によって更なる成長が期待できる事業者を選出し、バイヤーによる個別指導だけでなく、助成金活用も促す。</p>	<p>7, 159 (補) 7, 099</p> <p>(ア)、(イ) 区内の商業・サービス事業者 (ウ) 区内の食品事業者</p>

<p>8 羽田イノベーションシティ・サテライトオフィス事業</p> <p>PiO PARK(ピオパーク)のPR活動や管理・運営を通じて、区内外の企業・機関の利用促進や連携強化等を行い、イノベーションを推進する。</p> <p>(ア) PiO PARKの利用促進        コワーキング、イベント及びショーケーシングの管理・運営、HP等、様々な広報手段を活用し、施設利用を促進するためのプロモーションを行う。</p> <p>(イ) 協会や区が主催するイベントの運営・支援        HANEDA 共創プラットフォームや各種セミナー等、PiO PARKでイベントを積極的に開催し、利用者やテナント企業との連携を促進する。</p> <p>(ウ) 利用者に対する産業支援        羽田の立地および大田区の産業特性を活かした日本全体のものづくりニーズへ対応する場所の提供、職員や専門相談員による助言や関係先の紹介及びビジネスマッチングを通じ、利用者の経営的成長と満足度向上につなげる。</p> <p>(エ) 区外企業・機関との連携促進        PiO PARKを接点に、区内企業(当施設利用者含む)と区外企業、イベント開催によって培った大学や各種機関等との連携を活性化させ、大田区の産業集積との相乗効果を生むため、産業の高度化につなげる。</p>	<p>(ア) 従前の取組に加えて利用者同士が交流できる機会を設けるなど利用促進を強化する。また、レアアース等の先端技術のショーケーシングを通じてプロモーションへつなげる。</p> <p>(イ) 協会や区が主催するイベントに加えて、連携先や、委託事業者によるイベントなどを行うことで、将来新たなビジネスを担う若手人材等、幅広い利用者層にアプローチしていく。</p> <p>(ウ) 協会が常駐しているメリットを活かした支援を行い、PiO PARKから新ビジネスが創出されることを目指す。</p> <p>(エ) 区外からPiO PARK来訪者が多いことを最大限活用し、区内企業の強みをPRして、具体的な連携機会を創出する。</p>	<p>33,424        (補) 24,124</p> <p>区内外の企業及び一般区民</p>
計	<p>163,980        (補) 144,785</p>	

## 第4号事業 区内中小企業の人材の育成・確保の支援に関する事業

区内中小企業の持続した発展の鍵となる、次世代を担う後継者や若手人材の育成・確保を行う。若手人材育成では、高専と連携した教育を展開する。また、人材確保ではWebサイトやイベントを通じて人材の採用を促進するほか、内職希望者のあっせんを行う。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和6年度の具体的な取組(内容)	予算額(千円)及び対象等
<p>1 おしごとナビ大田区 インターネット上に、区内中小企業の求人情報と企業PRを発信する場を提供し、登録掲載企業の求人活動を支援する。</p> <p>(ア) 求人情報サイト「おしごとナビ大田区」の管理運営 (イ) 民間広告媒体を活用したPRの実施</p>	<p>(ア) 採用・就職の成功事例を掲載し、ユーザーの立場に立ったサイト作りを進める。</p> <p>(イ) 求職者向けのチラシや電車内広告等の活用により、「若者と中小企業とのマッチング事業」も併せてPRを行い、求人企業の採用活動及び区民の就労を後押しする。</p>	<p>1,918 (補) 77</p> <p>区内の企業及び一般の求職者</p>
<p>2 中小企業次世代ものづくり人材の育成事業 区内中小企業の中核となるものづくり人材の育成と、小学生の頃からものづくりへの関心を高める団体への支援を行う。</p> <p>(ア) 都立産業技術高等専門学校との連携 都立産業技術高等専門学校の教授陣による講座の開催により、区内中小企業の人材育成を行う。学校施設を使った講座の他に、講師を企業に派遣する出張型の出前講座を実施する。</p> <p>(イ) おおた少年少女発明クラブの支援 小中学生を対象としたものづくり教室の開催・運営を支援する。</p>	<p>(ア) メルマガや工業団体などへのチラシの配布等により、区内中小製造業に広く事業を周知し、講座への新規参加者増を図るとともに、区内中小製造業におけるスキルの底上げを図る。</p> <p>(イ) 運営の財政支援とともに事務局を担い、クラブ活動の充実を促す。</p>	<p>1,000 (補) 900</p> <p>(ア) 区内中小企業の従業員 (イ) 小学4～6年生</p>
<p>3 若者と中小企業とのマッチング事業 企業の後継者・若手人材の確保を促進するため、大学など教育機関等と連携を図り、区内企業が参加する合同企業説明会を開催することで、就職活動中の学生等とのマッチングの機会を提供する。</p>	<p>教育機関等に区内企業のPR活動を行い、区内中小企業の人材確保に寄与する。また、求職者の対象を広げるとともに積極的に事業PRを行い、若者だけでなくより多様な層と中小企業とのマッチングを目指す。さらに、中長期的な経営基盤の強化を視野に入れた、企業の魅力・採用力向上セミナーを実施、マッチングの場における求職者への訴求することで人材確保につなげる。</p>	<p>1,719 (補) 1,599</p> <p>区内中小企業及び一般求職者・職業訓練校生を中心とした若者</p>

<p>4 +WORK(旧内職あっせん・相談)事業        区内の求職者及び求人企業を対象として、内職の相談・あっせんを行う。        (ア) あっせん相談        協会事務所での常設窓口の設置の他、ハローワーク大森での出張相談(隔月1回)を実施        (イ) 求人開拓 企業訪問(月1~2回)        (ウ) 普及啓発用印刷物の作成 求人募集パンフレット</p>	<p>(ア) 求人企業及び求職者のオンライン化、データベース化を進め、マッチング率を高める。        (イ) 付加価値があり、単価の高い内職作業を発注する企業の開拓に重点を置いて、訪問等を行う。令和6年度は、企業データを購入し、求人開拓に有効活用する。        (ウ) 子育て世代の求職者に事業の認知と具体的な活用につなげるため、区立の児童館を中心に配布する。</p>	<p>5,846        (補) 5,846        区内中小企業及び区民一般</p>
計		<p>10,483        (補) 8,422</p>

## 第5号事業 区内中小企業の技術開発支援に関する事業

区内中小企業が時代に即した技術開発を行えるように、産学、医工及び企業間連携などを推進する。技術や情報の相互交流により、地域産業の競争力が向上するよう、情報提供、助成、セミナーや展示会の開催など、各種の事業を通じて、産業クラスター（新事業・新産業が創出される状態）の形成や、技術の高度化、開発力の向上に資する。

[事業区分:全細事業とも公益目的事業]

細事業名及び事業概要	令和6年度の 具体的な取組(内容)	予算額(千円) 及び対象等
<p>1 新製品・新技術開発支援事業</p> <p>(ア) トライアル助成・開発ステップアップ助成・実用化製品化助成 区内中小企業の技術力、製品開発力を向上させ、新たな付加価値を生み出すものづくり産業の活性化を図るため、市場調査及び試作開発に要する経費の一部を助成する。</p> <p>(イ) 新製品・新技術コンクール 区内中小企業が開発した優秀な新製品・新技術を表彰するとともに、受賞製品技術の販路拡大等支援を行う。</p>	<p>(ア) 各種媒体等を積極的に活用し助成金の周知に努め、多くの区内企業の応募につながるよう活動する。また、トライアル助成においては、申請受付を通年とし、申請件数の増加を図る。</p> <p>(イ) 区内のスタートアップ企業やベンチャーフレンドリーな区内企業に対する周知の強化及び昨年度より申請期間を長く確保することで、申請件数の増加を図る。</p> <p>(ア)(イ) 共通 協会 Web サイトや産業情報誌への掲載、工場アパートや区内金融機関窓口等でのチラシ配布により事業PRを行う。また、専門相談員と連携し、試作開発案件に対する本事業活用の促進や巡回訪問時等における事業PR等に積極的に取り組む。</p>	<p>76,610 (補) 76,610</p> <p>区内中小企業</p>
<p>2 次世代産業創造・産業クラスター形成事業</p> <p>区内中小企業に親和性が見込める産業分野を中心に次世代産業への参入と新事業・新産業が創出される状態の実現に資する事業を実施する。</p> <p>(ア) 区内の研究開発型企業及び協会サービスに関する情報の発信。 大学等研究開発機関の開発ニーズと区内中小企業の技術とのマッチングを促進するため、区内の研究開発型企業を紹介する Web サイト「mirai」の運営及び研究開発型企業ガイドの発行及び一部有料にて販売を行う。</p> <p>(イ) 産学公相談 区内中小企業の新製品・新技術開発における課題を、産学連携相談や大学・研究機関等との連携により事業化できるようマッチングを行う。</p>	<p>(ア) 閲覧者に対し、企業情報をわかりやすく提供するため、企業のPR動画の掲載や新着情報の更新が表示されるよう Web サイト「mirai」を改修し、アクセス件数の増加を目指す。</p> <p>(イ) 区内中小企業への巡回訪問を強化し、より深く区内企業が持つ技術や課題を理解した上でマッチングを行い、マッチング精度の向上を図る。</p>	<p>59,323 (補) 57,079</p> <p>区内中小企業及び大学等研究機関・医療機関及び公的機関</p>

<p>(ウ) オープン・イノベーションマッチング          大学等研究開発機関や大手企業の開発ニーズを捉え、区内中小企業とのマッチングを推進することにより、区内中小企業の新産業、次世代産業への参入の機会提供を行う。</p> <p>(エ) 各種セミナー・ワークショップの開催          ライフサイエンス・ヘルスケア、ロボティクス、次世代モビリティ、レアアース泥開発、環境・海洋プラスチックごみ、農工連携、危機管理、意匠デザイン等、新技術や新分野をテーマにしたセミナーやワークショップを開催する。</p> <p>(オ) 新産業分野の展示会への出展          次世代産業分野を中心に出席し、区内中小企業の技術力を PR するとともに、将来的に産業クラスターの形成につながる研究開発型案件を獲得する。また、来場者や出展企業と交流を図り、オープンイノベーションの実施に繋げる。</p> <p>(カ) 知財マッチングの推進          大手企業・大学などが保有する特許などの知的財産と区内中小企業のニーズを結び付け、区内企業の製品開発や工程改善などを後押しする。</p>	<p>(ウ) オープンイノベーションの実施に向け、これまでに構築した大学等研究開発機関や大手企業のネットワークを活用し、積極的に開発ニーズや技術課題のヒアリングを行う。</p> <p>(エ) 区内企業の先端産業分野に対する知識向上、対応力醸成のため、最新技術や市場動向を踏まえ、産業クラスターの形成を見据えたテーマ設定を行う。</p> <p>(オ) 次世代産業分野を中心に区内企業との親和性や市場動向を見据え、出展する展示会を選定し、研究開発型案件の獲得及びオープンイノベーションを見据え、企業との交流を図る。</p> <p>(カ) 大手企業・大学などの知財部門にアプローチし、区内企業の製品開発などに適した技術シーズとのマッチングを実現する。</p>	
<p>3 おおた研究・開発フェア          開発した技術の用途開発や共同研究先を探す出展者と技術革新を目指す来場者との出会いの場を提供する。「産学」「産産」連携や、「技術移転」等への展開を通して新たなイノベーション創出に繋げる。</p>	<p>各出展者へ職員・技術相談員を配置・マッチングすることで、確度の高い商談を促進する。また、区内企業との関連性の高い研究テーマを予め調査のうえ、大学等研究開発機関に対して出展案内する。</p> <p>また、フェア終了後、各出展者に対し伴走支援を行い、マッチングの継続フォローを実施する。</p>	<p>19, 499          (補) 16, 199</p> <p>区内中小企業及び大学等研究機関・医療機関及び公的機関</p>
計	<p>155, 432          (補) 149, 888</p>	

## 第6号事業 中小企業勤労者に対する勤労者福祉事業

区内中小企業が個別に取り組むことが難しい福利厚生を協会が事務局となって実施する。勤労者共済制度を核に、事業主や勤労者が健康を維持し余暇を有意義に活用するための事業や、慶弔見舞金などの給付金制度等、各種福利厚生事業を行う。

[事業区分:全細事業ともその他事業]

細事業名及び事業概要	令和6年度の具体的な取組(内容)	予算額(千円)及び対象等
<p>1 加入促進事業</p> <p>(ア) 勤労者共済事業の周知</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>勤労者共済事業紹介パンフレット類の配布</li> <li>会報誌の発行やHP等による情報発信。</li> </ul> <p>(イ) 会費管理と事業参加・給付状況把握及び加入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会員の事業利用状況の把握・給付申請の通知</li> <li>会員募集パンフレット類の配布やテクノプラザ・各団体会報誌への掲載、促進員及び職員の訪問勧奨による加入促進を図る。</li> </ul>	<p>(ア)・(イ) 共通</p> <p>勤労者共済事業について、HPからの利用促進をはじめ、LINE友達登録の推進、HPの逐次更新など、会員に対して情報発信を行う。また、業種・業態に関わらず新規事業所への加入勧奨や法人会等各団体にも積極的に加入促進を図る。</p>	<p>14,881 (補) 5,643</p> <p>区内中小企業事業主及び勤労者・共済会員</p>
<p>2 福利厚生事業</p> <p>(ア) 健康の維持増進に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ミニドック・人間ドック、インフルエンザ予防接種の受診補助</li> <li>公衆浴場、スポーツセンター・区営プールの利用補助</li> </ul> <p>(イ) レクリエーション事業</p> <p>バスツアーの利用・補助</p> <p>(ウ) 宿泊補助と生涯学習利用に関する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定宿泊施設の利用補助</li> <li>指定通信教育の利用補助</li> </ul> <p>(エ) 契約施設等の利用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>レジャー施設の利用補助</li> <li>区内指定店、デパートの割引あつ旋</li> </ul> <p>(オ) 区内店舗等の利用補助</p> <p>(カ) 各種チケットの割引あつ旋</p> <p>映画・スポーツ観戦・観劇・コンサート類チケット、プリペイドカード、食事券等の割引あつ旋</p>	<p>(ア)～(カ)共通</p> <p>区内産業との連携促進を図りつつ、事業ごとの内容の見直しを進め、新規企画を立案し、会員サービスの拡充を図っていく。特に、区内商店・飲食店との連携強化を図り、魅力ある商品を割引で購入できるなど、大田区らしいサービスを提供していく。また、利便性の高いデジタル商品・サービスを導入していくとともに、高齢会員向けの福祉メニューの導入も検討していく。さらに、窓口を産業プラザ1階PiOフロントに移設することにより、会員の利便性の向上を図る。</p>	<p>43,668 (補) 0</p> <p>共済会員</p>
<p>3 給付事業</p> <p>(ア) 共済会員への「祝金」「見舞金」「弔慰金」の給付</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>祝金 — 結婚・銀婚・金婚、20歳、出生等</li> <li>見舞金 — 入院、障害、住宅火災等</li> <li>弔慰金 — 会員・家族死亡等</li> </ul> <p>(イ) 共済会員への「祝品」(5年継続、10年毎継続、小・中学校入学)の贈呈</p>	<p>(ア)・(イ) 共通</p> <p>デジタル商品券の導入やキャッシュレス(口座振替)による給付を進める等、サービスの充実を図る。</p>	<p>7,540 (補) 0</p> <p>共済会員</p>
計	<p>66,089 (補) 5,643</p>	

## 第7号事業 上記事業に関連を有する範囲において区、都、国又はその他の機関等から受託する事業

大田区産業プラザの指定管理者として顧客満足度を高め、MICE 誘致の推進により区内産業振興の拠点として地域に貢献する。計画修繕により施設の長寿命化を図り、利用者に快適な空間を提供する。

[事業区分:公益目的事業、収益事業及びその他事業]

細事業名及び事業概要	令和6年度の具体的な取組(内容)	予算額(千円)及び対象等
<p>1 産業プラザ展示ホール等の管理運営 [公益目的事業及びその他事業]</p> <p>大田区産業プラザ条例に定める施設管理について指定管理者(利用料金制度による)として、区内の産業振興に繋がる利用を促進するとともに、産業プラザの認知と集客力を高め、幅広い交流や情報交換の場を提供する。</p> <p><b>【指定管理期間】</b> 令和4年4月1日～令和9年3月31日</p>	<p>アフターコロナにおける社会経済活動の活発化やインバウンド需要を見込み、MICE 施設としての魅力を高める取組を展開する。</p> <p>一方で、令和7年度から3か年で行う大規模改修工事に向けて、利用者への周知のほか、区内代替施設の案内など利用者本位かつオール大田での MICE 受入による経済活性化を目指す。</p>	<p>(利) 219, 699</p> <p>区内外の企業及び一般区民</p> <p>※利用者の使用目的により公益目的事業とその他事業に区分</p>
<p>2 施設貸与に伴う付加サービス事業 [収益事業]</p> <p>大田区産業プラザの管理代行業務の実施に際し、区条例等に定めのないサービスを付加することで施設の利用者の利便性向上と利用促進を図る。</p> <p>(ア) 周辺マップ 来館者に、食事や宿泊、ショッピングなどの情報をタイムリーに提供することで、近隣の事業者・店舗への誘客を促し、地域産業の活性化につなげていく。</p> <p>(イ) PiO 倶楽部 MICE 誘致を推進するため、各種会議・イベントをサポートする事業者の紹介冊子である「PiO 倶楽部(ケータリング・弁当・ホテル等の事業者を掲載)」を積極的に PR するとともに、掲載企業等を中心に協力を築き、利用者の要望するサービスにオールインクルーシブで対応していく。</p>	<p>(ア) 産業プラザの利用者を中心に周辺マップの配布を励行する他、館内及び PiO フロントにカタログスタンドの設置等、掲載事業者・店舗の PR を促進する。</p> <p>(イ) 区内事業者・店舗の新規掲載を促し、紙面の充実を図っていく。さらに、利用者にとって分かりやすく、操作しやすいサイトにて「PiO 倶楽部」を発信するなど、利用者の利便性を高めるデジタル化を推進していく。</p>	<p>(自) 4, 817</p>
<p>3 産業プラザ施設維持の管理運営 [その他事業]</p> <p>大田区産業プラザ等の施設維持管理業務受託者(区契約)に対し、協会は管理監督業務を受託する。貸館部分の管理代行と合わせてより効率的な業務運営に努める。また、施設・設備の劣化状況を把握し、小破修繕等を適切に実施する。</p>	<p>小破修繕工事を適切に実施するとともに、令和7年度からの大規模改修工事が円滑に進むよう、大田区、東京都及び各委託先との連絡調整・準備業務を行う。</p>	<p>(委) 54, 035</p>
計		<p>278, 551</p> <p>うち (利) 219, 699 (自) 4, 817 (委) 54, 035</p>

